

# The Smile

9・10月号  
SEP・OCT



●倉田雅史地区ガバナーPR公式訪問・小会議より



ガバナーテーマ  
取り戻そうライオンズの魅力!  
残そう未来へ足跡を!



●小田原白梅IESクラブ支部結成式より

ライオンズクラブ国際協会330-B地区

(神奈川県・山梨県・伊豆大島)

<http://www.lions330-b.gr.jp/>

ライオンズクラブ国際協会は世界209の国または地域、133.8万人のメンバーを擁する世界一の奉仕団体です。

ライオンズクラブの皆様へ

コナカ FUTATA

未来にいいコト、始めます



エコナカ  
フタタビ

KONAKA x FUTATA eco project



「服」に変わる「服」

回収されたウールの衣類から取れる再生ウールを使って  
ふたたびウールのスーツをつくります。



「車」を支える「服」

回収された服のうち、服としてリユースできないものは、  
自動車用吸音材に生まれ変わります。

コナカ・フタタの  
エコ活動の  
取り組みはコチラ



ライオンズクラブ 店内全品 **10% OFF**  
バッジのご提示で  
●詳しくは店舗スタッフまで

コナカ・フタタ  
公式LINE  
アカウント!!

LINE  
友だち  
登録で

お買上げ合計¥2,900(税込¥3,190)以上で  
税込合計金額から **¥500引** クーポン  
プレゼント

友だち  
登録は  
コチラ



ポイントが  
使える・貯まる

R POINT d POINT



石和名湯館

TEL 055-262-3141



糸柳 こまど

TEL 055-263-2311

糸柳ハートファーストグループ

こころ動かす、工夫がある。

代表取締役 内藤 修也

石和名湯館 糸柳 〒400-0028  
山梨県笛吹市石和町駅前1 3-8



糸柳 別館

TEL 055-262-3181



甲州かすてら

GIOIAL CURRY

TEL 055-263-9911

TEL 055-262-0147

夢ある 21 世紀モノづくりで社会に貢献するパワーカンパニー



石原工業株式会社

代表取締役 石原英司 上野原ライオンズクラブ所属

お蔭様で創立63周年を迎えました。



本 社 〒409-0112 山梨県上野原市上野原 2279-1 TEL 0554(63)0911 FAX 0554(63)2262  
E-mail: isihara.co@h5.dion.ne.jp HP: www.isiharakogyo.com

主要取引先

NOK(株)他グループ会社/イーグル工業(株)/  
TOTO(株)/日立コンピューター機器(株)

- ISO9001:2008 取得
- 山梨県商工会連合会モデル工場認定<平成20年5月>



電気設備、電気通信設備：設計・施工 / 建築設備：診断・評価、維持・保全

タツミエンジニアリング株式会社

TATSUMI

代表取締役 中澤 一 浩 (甲府ライオンズクラブ所属)

本 社

〒400-0858 山梨県甲府市相生一丁目5番12号  
TEL.055(228)5661 FAX.055(228)5683

上石田ベース

〒400-0041 山梨県甲府市上石田二丁目26番19号  
TEL.055(267)6855 FAX.055(267)6856



We Serve



国際会長テーマ

足跡をしるす



国際会長

ファブリシオ・オリベイラ

## CONTENTS

- 1 ガバナーズメッセージ
- 2 倉田雅史ガバナー公式訪問合同例会・小会議
- 19 小田原白梅 IESクラブ支部結成式
- 20 能登半島地震・豪雨災害復興支援現場報告
- 21 YCE・国際協調委員会活動報告
- 22 小田原LC主催第40回イングリッシュ・スピーチ・コンテスト
- 23 稚魚の放流と海岸清掃を実施  
4R-1Z合同
- 24 新入会員ご紹介
- 25 クラブレター  
・藤沢湘南LC  
・厚木もみじLC
- 28 編集後記

ガバナーテーマ

取り戻そうライオンズの魅力！  
残そう未来へ足跡を！



第60代地区ガバナー

L 倉田 雅 史

(6R-1Z 小田原白梅LC)



## 倉田雅史ガバナー公式訪問合同例会



1Rガバナー公式訪問合同例会にて

330-B地区会員の皆様、いつも奉仕活動にご尽力いただき感謝申し上げます。また、平素はキャビネット運営にご協力いただき御礼申し上げます。

さて、能登半島では今年元日の地震災害に続いて、集中豪雨による河川の氾濫で大きな災害に見舞われました。現地ガバナーより深刻な状況の報告もあり、できる限りの支援を行うと明答させていただきました。また、お亡くなりになりました方々へのご冥福と、被害に遭われました方々へ心よりお見舞いを申し上げます。当地区の緊急支援・アラート委員会の鈴木泰堂委員長を中心に現地との連携を図り、即時対応していただいております。継続的な支援が必要かと思われますので、メンバーの皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。今後も自然災害の多発が懸念されますので、しっかりと準備していきたいと思っております。

今期キャビネットがスタートして、早4か月が経とうとしております。各地区の公式訪問も無事に終わり、小会議において直接クラブ会長に今期のガバナーテーマ「取り戻そうライオンズの魅力！残そう未来へ足跡を！」サブテーマ「もう、待たなし会員増強」ミッション1.5の趣旨と具体的行動のアクションプランのお願いを行い、その結果各クラブ会長・幹事さんに意思がしっかりと伝わったのではないかと思います。基本は、クラブが元気になるための会員増強ですので、これからのクラブの皆様を期待しております。

クラブが主役で「We Serve」で頑張っていきましょう。

公式訪問は、まず各クラブの会長と幹事に出席していただき、倉田雅史地区ガバナーと対面で課題を共有する小会議を行い、続いてリジョンごとの合同例会が開催された。

8月26日(月)

## 4Rガバナー公式訪問

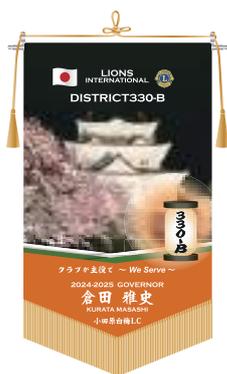
初日となった4Rガバナー公式訪問の会場は川崎日航ホテル。小会議終了後、16時40分から4R合同例会が始まり、倉田ガバナーは「第60代ガバナーを拝命しました。1年間よろしくお願ひいたします」と挨拶の冒頭で述べ、「石田真一前地区ガバナー、3役には大変勉強させていただきました。小会議のスタートで会員増強の話をして皆さん大分その気になってきている。ワールドライオンズ奉仕デーの方はRC・ZCにも協力いただけるようです。ライオンズクラブはまずは人手を増やさないで勢いがつかない。昨日真鯛の稚魚の放流に参加し、ボイスカウトの子どもたちや家族の楽しそうな姿を見せてもらった。ライオンズは奉仕活動している姿を見るとやる気になるのではないかと。奉仕の原点に帰っていただいて良い奉仕活動を続けていけば次につながる芽が出てくるのではないだろうか」と話し、RC・RS・ZC・ZSをはじめ出席された皆様のご発展とご多幸を祈念し、挨拶を締めくくった。

今期の活動方針について、最初にファブリシオ・オリベイラ国際会長からのメッセージが2箇所のスクリーンに投影された。国際会長テーマ『Make Your Mark 足跡をしるす』の文字が映し出され、国際会長の人となりについて、ブラジル出身の明るい人、家族思いで事業を成功され地域に貢献してきた人と紹介された。

ファブリシオ国際会長テーマを受けて、倉田ガバナーは「ライオンズの原点として、地域で活躍している人が集いクラブを結成して地域のために奉仕を行うことがライオンズの基本精神」とし、近年のライオンズクラブが抱える問題として「メンバーが激減している。地区の会員数は6年衰退の一途である」ことから、

●ガバナーテーマは『**取り戻そうライオンズの魅力！残そう未来へ足跡を！**』

●サブテーマは『**もう、待たない会員増強**』ミッション1.5(国際本部では



# 2024～2025年度 公式訪問合

8月26日(月)4Rを皮  
11カ所で開催された。



●倉田ガバナー



●森川第1副ガバナー



●内藤第2副ガバナー



## 4 リジョン 公式訪問合同例会

2027年までに150万人の会員増強「ミッション1.5」を掲げている)

●合言葉は、**クラブが主役で「We Serve」**に決定したと話した。

ガバナーチームの具体的な目標としては、「2027年、内藤期までに3,600人増員、今期50人純増を目指す」とし、会員動向が「6年間で退会者2,418名、年平均で403名、コロナ禍で470名なのに対して、入会者は6年間で1,420名、年平均236名。見ての通り1,000名が減少している」と報告された。「純増させるには450名入会させるか、350名の退会で抑えられるか。全国では3,797名退会、57クラブ消滅。B地区は純減109名、退会357名。純増するには400名以上入れなければならないことを認識していただきたい」と強く語った。

また、「15年前の1,500名減、ピーク時の3分の1に当たる3,000名を切ると運営が厳しくなる。1,000名減れば地区会費も1,500万円の減収になりアクティビティも然りである。元気なクラブが各地区に2～3クラブはあります。特徴はうまく世代交代ができていて、老・壮・青のバランスが良い。積極的に魅力ある奉仕活動を行っています。今期はこの思いを中心に、アクションプログラムとして先ほどの小会議でも会長と話しました5つのプログラムを作りました」と具体的なプログラムを5つ挙げた。

『**具体的・魅力再生アクションプログラム**』について

1. 大清掃プログラムを実施します  
●奉仕活動は大事なので、ライオン掃除

# 倉田雅史地区ガバナー

# 同例会・小会議

## 切りに、10月4日(金)6Rまで



●佐藤4RC

●事務局員へ記念品贈呈

プログラムなど目立つアクティビティを仕掛けると「一緒になってやろうよ」という気持ちになる。

・これをきっかけにちょっと違う団体を誘ってみる。小学校でもいいでしょうし、さまざまなところを誘って「10月・5月に奉仕活動をやりましょう」と声を掛けてみてください。5月10日(土)はキャビネット独断で作りました。イメージアップのため、のぼり旗を用意します。リジョン・ゾーンで掃除場所を考え、この日は一斉に行動してください。奉仕活動ののろしを上げてください。

■ワールドライオンズ奉仕デー  
10月6日(第1日曜日)

■キャビネット奉仕デー  
5月10日(第2土曜日)

### 2. 会員拡大・エクステンション・支部増

### 強プログラム

- ・ライオンズクラブは募集して集まるものではない。招請されて入会します。声を掛けなければ駄目、誘わない限り増えない。皆さんが諦めてはいけません。
- ・再生のアクションプログラムのツールとして、招待状、封筒も用意しました。言っているだけでなくキャビネットも何かやらなければということで作りました。
- ・会員招待状を最低でも2枚、できれば5枚以上配ってください。各クラブで4名以上入らないと400名には届かない。
- ・誘っても7掛けぐらいしかならないので、できればもうちょっと多めに誘ってください。
- ・家族会員、学生会員も大事です。奉仕の手が必要。入会金が問題なら支部を作って「まず奉仕を一緒にやりませんか」

- と誘うことを推奨しています。
- ・30人以上の会員の多いクラブについては奉仕の手を広げるために支部会員を増やしましょう。
- ・5人以上集まれば支部ができます。国際会費・地区会費は年間で30,000円/月2,600円。クラブ会費は自由にセットできる。ただし月1回の活動が必要。
- ・ちょっとバーを下げる場所からスタートして増やしていきましょう。
- ・規定のクラブ数に足りていないゾーンはチャレンジしましょう。ゾーン内4クラブ以上ないといけない。
- ・規定ではゾーン内4クラブ以上だが、下回っているところは、地区役員が早く回ってきて、それが重荷でやめてしまう。
- ・4R・5Rも含めて、ゾーン編成・リジョン編成についてもぜひ検討していただきたい。

### 3. LCIF活動の強化と活用プログラム

- ・LCIF100ドル献金、月1,500円でどれだけの人が救えるか、かなりの部分で救われる方々がいる。ぜひ協力してください。
- ・お願いするだけでなく、使い道についてもフィリピンに学校を作るべく動いている。

### 4. 各種大会への参加強化プログラム

- ・オセアラルフォーラム、世界大会、インターナショナルを謳っているのですからぜひ参加しましょう。

### 5. マーケティング広報活動強化プログラム

- ・ホームページ、YouTubeについて、IT・広報で行っているコンテンツを強化して動画を中心にPRにつなげていきたい。

最後に、「GAT(グローバルアクションチーム)全部セットでそれぞれがクラブを支援しながら会員増強に向けて動いていきます。当然RC・ZCに国際本部から委嘱状が来ている。皆で力を合わせて動いてください。GAT会員増強に向けてアクションを強めてください。今年からLCIFを加えましたので、ぜひ一緒にやってみましょう。二宮金次郎先生の『積小為大』の言葉に倣って、できることから積み上げましょう。ぜひ声を掛けることをお願いしたい。クラブが主役で「We Serve」、1年間お願いします」と締めくくられた。

取材・撮影：地区ニュース  
副委員長 L會田 勝規

## 4

## リジョン 小会議

4 Rガバナー公式訪問小会議は、森川吉孝第1副地区ガバナーの挨拶により開会され、地区役員はキャビネット副幹事が、各クラブの出席者はゾーンごとにZCが紹介した。

倉田ガバナーの挨拶・方針の説明があり、GMTコーディネーターより会員招請ツールの説明。GETコーディネーターより新クラブエクステンションと支部作りの検討要請。LCIFコーディネーターより100ドル献金キャンペーンによって世界にどれだけのことができるかの説明があった。

続いて、各クラブとのデスクッションに入った。

【川崎LC】小野塚大祐会長テーマ「奉仕の原点～ライオンは子どもを谷底に落として育てる～」→意義のある奉仕にしたい。ゲストスピーチで怪しくないことを見せるために呼んでみて同じ空気を吸ってもらってから入会を勧めてみる。

ガバナー：「30名いるので、目標を5名にしてほしい」

【川崎南LC】坂本治子会長テーマ「新たなチャレンジ」、サブテーマ「元気に楽しく試してみよう」→節目の60期が終わり、61期は何か新しいことにチャレンジしている。例会の前30分程で川崎南LCミニ講話を計画している。講師は外部から招き、チラシも作成して、これを機会に例会に来てもらうための材料にする。

ガバナー：「いい試みです、面白いですね」「ぜひ積極的にお願いします」「LCIF献金ありがとうございます」

会長：「チラシも作りつつ継続しなければならぬ」「7月の時点で3名、8月に入会式を行った。次は11月例会にまとめて入会式を行う」「地区役員が例会で活動報告をしている」

【川崎田島LC】松実隆之会長テーマ「1人の奉仕 2人の奉仕 皆の奉仕」→

●倉田ガバナー挨拶



●4R小会議



会員24人24通りの奉仕が考えられる。意見を出し合い、一つにまとめて、一致団結して年間のアクティビティを増やしていく。

ガバナー：「度付きメガネの無償提供はどのようなものか」「良いアクティビティですね」「4名増員ですが目標を上げていただけませんか」

会長：「メーカー、問屋、業者の協力を得てメガネが買えない養護施設等の方に提供する」「移動例会にゲスト参加でクラブの雰囲気を見てもらいコミュニケーション力で勧誘」「今期60周年。MJF、LCIFともに誇れるクラブだと思っている」

【川崎東LC】竹内成治会長テーマ「友愛の絆 楽しい例会・笑顔の奉仕」→高齢化による退会者を増やしたくない思いを「友愛の絆」に込めている。メインアクティビティは36回を迎える青少年育成野球大会である。薬物乱用防止教室、川崎臨海LCと一緒に献血奉仕を今年再開する。勧誘リーフレットを製作中だったが、キャビネットが渡りに船でした。高齢化を阻止しなければ

ならない。

ガバナー：「幹事が若そう。その辺の層が4～5名になってくると良い。1名2名だと負けてしまう。上の方のフォローが必要です。竹内さんをお願いしたい」

会長：「頑張ってください」

【川崎臨海LC】谷井弘樹会長テーマ「継続とマッチング」、サブテーマ「楽しいライオンズで人生に彩りを」→継続は自分に言い聞かせている。今は例会・アクティビティを合同で行う時代になっているのではないかと。それをテーマにした。盲導犬キャラバンが年明けになるので、それまでは川崎東LCと青少年育成野球大会、薬物乱用防止教室、献血奉仕を一緒に行っていききたい。3クラブ合同例会も計画している。森川第1副ガバナーにセミナーの要請をしたい。異業種交流会から講師をお招きして徐々に誘っていききたい。

ガバナー：「目標数が少ない。2名を4名にしてください」「LCIF大丈夫ですね」

会長：「キャンペーン100もMJFも



●活発なディスカッションが行われた

献金しております」

【川崎多摩川LC】西 洋二郎会長テーマ「同じ目線で真心奉仕」→奉仕する方も、される方も、同じ気持ちで心のふれあいが必要。会員増減はマイナスが多いが、これをどのようにプラスに持っていか。いろいろと仕掛けていかなければならない。講師を招いて、会員に楽しくお得になる話をさせていただこうと予定を組んでいる。近隣のクラブにも案内をする。市長にも出席の確約を取っている。

ガバナー：「薬物乱用防止教室に興味を持った大学生に声を掛けて一緒に活動した（費用負担）」「学生は生徒の前で

は話しやすい。そのような切り口もある」「奉仕デーでもご賛同いただける」  
会長：「いいご提案いただきました。3役で協議いたします」

【川崎葵LC】岡里菊廣会長テーマ「会員増強」→えらいことを言ってしまった。どうしようかと思っている。

ガバナー：「GMT を使ってください。1名だけだと寂しい。2～3名を目標にしてください」

会長：「メインアクティビティはないけど、ライオンズ奉仕デーの掃除は大丈夫です」

【川崎朋友LC】明立 信会長代理 テーマ「温故知新」78名で始まり現在10名

(実質8名)。→地域で社会的、経済的な成功を収め、地域から尊敬されるような人から推薦されて入会するのがライオンズで、バッチにはそれだけの価値と魅力がある。入りたい人はいっぱいいる。そのようなライオンズの誇り、プライドが高い諸兄に抗えず現状に至っている。クラブ支部を仕込んで、我々の力で若い人のクラブが一つでもできれば、今の我々のクラブはなくなってもいいかなとも思う。古いクラブは役割を終えて去るのです。

ガバナー：「含蓄のあるお話です。脱線しないように導いてください。5月のキャビネット奉仕デーよろしくお伝えください」

ディスカッションが終了し、大滝靖生キャビネット幹事からキャビネット報告、佐藤文哉4RCが所感を述べ、内藤修也第2副地区ガバナーによる閉会宣言で閉会となった。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L 會田 勝規



## 10 リジョン 公式訪問合同例会・小会議

10 Rのガバナー公式訪問は、8月27日(火)甲府市のアピオ甲府で開催された。小会議は午前中からの開催となったが、倉田雅史地区ガバナーとクラブ会長との協議は会長テーマやクラブが手掛けている主なアクティビティ、会員増強、そしてLCIFに関して各クラブから報告があった。

メインアクティビティとして「環境」をテーマにしたものが多く、清掃活動については甲府LCの県立愛宕山子どもの国ライオンの池や身延LCの身延三門をはじめとして、公園などの美化清掃を甲府北LC・甲府シティLC・甲府中央LC・南アルプスLCが力を入れている。また、花植え関連をアクティビティに

しているクラブも多く、甲府舞鶴LCのシクラメンプロジェクトや甲府富士LCの地元保育園、甲府若葉LCの県立育精福祉センターの花植えのほか竜王LCからも植花の活動報告があった。

また、近年は青少年健全育成もしくは子どもたちと楽しい時間を過ごすアクティビティが見られ、甲府LCの「か



んたん似顔絵教室」や特別支援学校スポーツ大会、竜王LCのジュニアサッカーフェスティバル・野球スポーツ少年団交流交歓大会、甲府舞鶴LCのいずみ園もちつき会、甲府中央LCの少年柔道・剣道大会主催、甲府南LCの少年野球大会主催、甲府若葉LCの作文コンテスト、韮崎LCの少年サッカー大会を行っていることが報告された。

ライオンズクラブの奉仕の基盤とし

て、献血・盲導犬育成募金には山梨中央LCをはじめとして各クラブが実施している。

会員増強については、各クラブともに今期を含めた3年間の目標が設定され、倉田ガバナーは「もう、待たなし会員増強」ミッション1.5を強調した。そして、南アルプスLCが地域のボランティア団体やスポーツ少年団と協働でアクティビティを行うなど、他団体を

巻き込んだ奉仕活動は奉仕仲間を広げる良い機会となるので、今後もどんどん連携してほしいと強く推奨された。

その他、北杜LCからは「原点回帰」～初心に戻ってWe Serve～を、甲府中央LCからは「初志貫徹」を会長テーマに、今年度は60周年記念行事があることが報告された。

記事：地区ニュース委員長 L高島 祐二  
撮影：キャビネット副幹事 L飯野 広夫

## 9 リジョン 公式訪問合同例会・小会議

9月3日(火)15時30分より鎌倉プリンスホテルにて、9Rガバナー公式訪問合同例会が開催された。倉田雅史地区ガバナーから今期のキャビネット運営方針についての説明を受けたあと、小会議が行われた。各クラブ会長からの主な意見は下記のとおり。

- 各クラブの共通事項は、メンバーがなかなか増えない。減少しているクラブが多数。入会しても、いろいろな事情で退会するメンバーがあり、トータルでメンバー数が横バイか、若干減少している。
- ワールドライオンズ奉仕デー(10月6日)前後には、全部のクラブで清掃

●9R小会議



活動を中心にした奉仕計画あり。

- キャビネット奉仕デー(2025年5月10日予定)は、単独ないし合同での清掃活動を考えている。
- 人数が少ないのでメンバー全員が理事になり、全員で決め・全員で行動する全員参加型のクラブ運営をして

いる。

- 高校生の部活の一つに奉仕活動の部活ができないか?
- 地道ですが、メンバー同士の話し合いの場を多く設け、楽しい雰囲気でのクラブ運営を心掛けている。
- 30代、40代の方々には、ライオン





ズクラブは堅苦しいイメージを持たれており、それを変えるのに苦労している。

大体こんなご意見だった。各クラブに当てはまる内容もあると思われるが、いかがだろうか？小会議の時間は若干オーバーしたが、合同例会・懇親会も和やかに開催され、最後に大きな輪になり、「また会う日まで」の斉唱で終了となった。

取材・撮影：地区ニュース

委員 L細谷 修



●9Rガバナー公式訪問合同例会懇親会

## 2 リジョン 公式訪問合同例会・小会議



●会員拡大について解説する倉田ガバナー

9月4日(水)、ロイヤルホールヨコハマにてガバナー公式訪問および小会議が開催された。

小会議は14時30分、森川吉孝第1

副地区ガバナーの開会の言葉を皮切りに、松村康明キャビネット副幹事による司会進行によりスタートした。

倉田雅史地区ガバナーと各クラブ会

長との討論は、クラブのテーマやアクティビティ、会員増強、LCIFなどのテーマを中心に進められた。

アクティビティに関しては、子ども



●「もう、待ったなし会員増強」と熱弁をふるう倉田ガバナー

たちの清掃活動の支援や少年野球大会などへの支援、小中学校での薬物乱用防止教室の開催などが報告された。また、知的障がい者施設のスイーツフェアへの食材のドネーションや病院から出られない小さな子どもたちへの大学生による学習支援など、コロナ禍の影響が残る中でさまざまに工夫して実施していることが報告された。地元の関係する大学内のボランティア部と協力して支部結成して献血活動や清掃活動を行う実績も紹介された。

そして、会員増強については、小さなことでもできることから始めていこうという発想からメンバー1人がビジター1人を例会に招くなどの工夫や、クラブのアクティビティに賛同して会員が入会した例などが紹介された。

倉田ガバナーからは、アクティビティを機会にして新しい会員を獲得すること、少年野球やサッカー大会に参加する子どもたちの保護者とアクティビティを共催すること、地域で開催するカラオケ大会で資金集めをするなど、

多くの人を巻き込んだ活動が提案された。

岩城孝子2RCからは「ガバナーの意向には具体的にどうやって応えるかを諮問委員会で協議して本日に臨んだ」との会議の振り返りが行われ、内藤修也第2副地区ガバナーによる閉会の言葉をもって小会議は終了となった。

取材：地区ニュース

委員長 L高島 祐二

撮影： //

アドバイザー L中井 弘明

**1** リジョン  
公式訪問合同例会・小会議



● 1R小会議



● 国際会長よりGAT委嘱状伝達



● 今期の新人会員とスポンサー

9月5日(木)15時よりローズホテル横浜において、1Rガバナー公式訪問小会議が行われた。会議は各クラブ紹介の後、庄司和正キャビネット副幹事の司会で始まった。

倉田雅史地区ガバナーは冒頭の挨拶の中で、国際協会のミッション1.5について「150万人の会員増強を目指そうと

いう活動であるが、奉仕の担い手を増やすことによって、今まで奉仕の手が届かなかったところまで手を差し伸べようという活動である」と説明された。

会議は事前のアンケートに沿って、各クラブ代表と倉田ガバナーでセッションが行われた。横浜LCでは、横浜愛が強い著名人を招いて例会を行って

る。横浜山手LCでは、新たなアクティビティとして子ども食堂を開催している。横浜梅桜LCでは、若手を中心に企画し中華街のパレードに各地のLCも巻き込んで参加する予定。横浜金港LCでは、相互理解を深めるために交流を重視している。横浜中LCでは、ベテランの会員が積極的に会員増強に取り組ん



でいる。横浜東LCでは、メガネの収集などのアクティビティを10年以上続けている。横浜中央LCでは、横浜駅前での献血活動を継続して行っている。横浜長者LCでは、メンバー減少の中、会員維持のためにも奉仕活動の充実化を目指している。横浜伊勢佐木LCでは、月次決算による会計を行い会員間での透明性を高めている。横浜元町LCでは、女性クラブとして女性ならではのきめ細かいアクティビティに取り組んでいる。横浜瀬谷LCでは、中学校の薬物防止運動など、アクティビティの数は多くないがコツコツと継続していきたい

と決意が述べられた。横浜BayCityLCでは、小学生の野球大会を開催している。横浜中央市場LCでは、中央市場関係のイベントでのアクティビティを行っている。新横浜LCでは、障がい者施設で寄席を開催している。横浜・川崎レインボーLCでは、子ども食堂の支援などのアクティビティを行っている。横浜みなと馬車道LCでは、子ども食堂・子どもホスピスの支援、馬車道通りで市を開催するなどのアクティビティを行っている。また例年「イングリッシュ・スピーチ・コンテスト」を開催している。横浜みなとマリンLCでは、

例会の出席率を高めることをテーマにしている。横浜みなとみらいLCでは、アクティビティとして横浜開港祭でドラゴンボートレースに参加している。

ディスカッション終了後、キャビネット幹事報告、キャビネット会計報告が行われ、最後に板井要二RCより「各クラブ生懸命頑張っているので、引き続き取り組んで行ってほしい」と激励の言葉があった。

取材：(特別)次期政策・R・Z再編検討  
副委員長 L石井 光一  
撮影：地区ニュース  
アドバイザー L近野 照彦



### 3 リジョン 公式訪問合同例会・小会議

9月11日(水)新横浜プリンスホテルにおいて、3RCガバナー公式訪問合同例会が開催された。

合同例会に先駆けて開催された小会議には、倉田雅史地区ガバナーをはじめとしたキャビネット5役と小島健一

3RC、1～4ZCと13クラブの会長・幹事が参加してディスカッションが行われた。



●MJF千ドル寄付メンバーに記念品贈呈

小松克也キャビネット副幹事の司会により、森川吉孝第1副地区ガバナーの開会宣言で始まった小会議で倉田ガバナーは「3Rは4つのゾーンの内3つのゾーンが3クラブしかないので、ぜひゾーンの再編成を検討していただきたい。またライオンズは誘わないと入会につながらないので、パンフレットを活用して声掛けをお願いしたい。何としても会員拡大を目指してほしい」と挨拶された。

各クラブのアクティビティ報告では、やはり「薬物乱用防止教室」「献血活動」「盲導犬育成募金」などが主流であるが、「チャリティーお茶会」「チャリティーほおずき市」「200%例会」など独自の試みもあり、中には警察署と防犯協会とともに小学生を対象とした「防犯川柳」を募集して、優秀賞を発表・表彰するような取り組みもあった。

また、近年「こども食堂」への支援活動を行うクラブが増えてきているのも特徴的だと感じた。



●国際会長よりGAT委嘱状伝達

小島RCによる所感発表の後、内藤修也第2副地区ガバナーの閉会挨拶により小会議は閉幕となった。

約1時間の休息を挟み始まった第1部の合同例会は、坂間智司3RSの司会により「国際会長ならびにガバナー地区運営・活動方針」「LCIF献金者・新入会員・スポンサーへの記念品贈呈」などの例会セレモニーが執り行われ、第

2部の懇親会ではアトラクションとして「中国雑技変面」が披露され、変幻自在なお面の早変わり芸を楽しみながら、久しぶりの親睦を温め、「また会う日まで」を斉唱して閉会となった。

取材：地区ニュース

副委員長 L田中 準二

撮影： //

アドバイザー L近野 照彦

# 8 リジョン 公式訪問合同例会・小会議



● 8R小会議

8 Rガバナー公式訪問が、9月12日(木)寒川神社参集殿にて開催された。

15時からの小会議は森川吉孝第1副地区ガバナーの開会の言葉で始まり、倉田雅史地区ガバナーの330-B地区の運営方針、GMT、GET、LCIF各コーディネーターからの説明の後、クラブ会長、幹事、第1副会長とのディスカッションが行われた。

事前アンケートに沿って各クラブの会長からの報告があり、ガバナーからの要望を伝える形式で16クラブ2時間休憩なしの小会議であった。

会長テーマについてはクラブの事情を踏まえての会長の思いが語られた。地域社会への関わり、奉仕活動への思い、未来を見据えたテーマ、などがあった。

アクティビティについては、献血、老人・障がい者施設への慰問、子ども食堂、盲導犬(介助犬・聴導犬というも

のもあった)募金活動、薬物乱用防止教室、清掃活動、イベント開催と多岐にわたっていた。地域の祭り等への参加で募金、販売活動により寄付をするクラブも多かった。

会員増強については納涼例会で会員以外にも参加してもらおう。名簿を作成して複数回の懇親会に参加してもらい、交流を深めて入会してもらおう。アクティビティへの参加を促し、そこから入会につなげるなどの報告もあった。倉田ガバナーより「大和中央LC、大和リパティLC、綾瀬LCの3クラブにはライオンズクラブのない座間市にクラブをエクステンションしてほしい」との要望が伝えられた。

ワールドライオンズ奉仕デーにはリジョン開催の海岸清掃、地引網、バーベキューへの参加クラブが大半を占めている。こちらのアクティビティは会員以外にも参加していただき、アクティビティ、懇親会への参加で会員増強

につなげる狙いもある。

LCIFについては、クラブ献金、クラブ全員100ドル献金などクラブの事情があるが、クラブ内でLCIFセミナーを開催するクラブもあった。

倉田ガバナーより「小会議での他のクラブの活動を参考にしてアクティビティを考えてほしい。また他のクラブのアクティビティ訪問をすると楽しくなるので、ぜひやってみてほしい」との言葉でディスカッションは締めくくられた。

最後にキャビネットからの連絡事項が入り、内藤修也第2副地区ガバナーの閉会の言葉で小会議は終了した。

17時半からの合同例会は金森行雄8R-1ZCの開会の言葉から始まり、国歌ならびライオンズヒム斉唱、物故ライオンに黙祷、地区ガバナー、地区役員紹介、各クラブ紹介へと続いた。

地区ガバナー歓迎の挨拶では、小野寺誠8RCが「2時間にわたる小会議で



● クラブ会長に記念品贈呈



●MJF千ドル寄付メンバー

は有意義なセッションを地区役員とできたとおもいます。クラブに持ち帰って会員増強・アクティビティ増強に役立ててください」と挨拶された。

続いて倉田ガバナーが「8Rは昨年一緒になりまして、非常に迫力あるな、人数すごいなと感じているところがあります。人数がいると楽しくなります。小会議でもお願いしているように、ライオンズは2027年までに150万人にするぞという、ミッション1.5の会員増強にシフトを切っているところであり、皆さんで会員増強に励んでいただきたいと思っている次第です。方針などはこの後時間をいただいていますので国際会長の思いと私の思いをお話しさせていただきます」と挨拶された。

続いて森川第1副ガバナーから「先

ほど小会議が終わりましてどのクラブのアクティビティも魅力的なものと思いました。多くの方に魅力を伝えていただいて会員増強のほどよろしく願います」と挨拶があった。

その後内藤第2副ガバナーより「今期ガバナーが掲げられました『もう、待ったなし会員増強』ミッション1.5、これは倉田ガバナーの“危機をチャンスに変える”との思いが伝わってくるメッセージでございます。私も今期頑張っていきます」と挨拶された。

続いてファブリシオ国際会長の活動方針のビデオ視聴の後で、倉田ガバナーより今期の活動方針が発表された。

国際会長よりGAT委嘱状伝達の後、各クラブ記念品(バナー)贈呈に続き、新入会員・スポンサーへの記念品贈呈

の後、新入会員を代表して大和中央シティLCの藤岡 博Lが力強くライオンズの誓いを行うと会場全体が大いに沸いた。その後多数の累積MJFの方への記念品贈呈、最後に事務局員への記念品贈呈と続き、山田博之8R-2ZCの閉会のゴングで例会は終了した。

その後の懇親会では吉本晴夫元地区ガバナーの挨拶の後、阿部英明元地区ガバナーの発声で乾杯を行い、懇親会が始まった。周年行事、委員会などのPRタイムもあり、倉田ガバナーは全テーブルを回りメンバーと記念撮影をされた。リジョンメンバーもまだ2年目とは思えないほど盛り上がった懇親会であった。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L野田 寛



## 5 リジョン 公式訪問合同例会・小会議

5 Rガバナー公式訪問が、9月25日(水)の15時30分からホテル精養軒で開催された。

小会議では、まず倉田雅史地区ガバナーより待ったなしの会員増強やワールドライオンズ奉仕デー(5月10日追



●5R小会議

加)等の説明があり、井田 渉GAT地区副ファシリテーターのパネルディスカッションが行われた。

その後1Zから2Zの順番で各クラブの報告が行われたが、会員減少の問題と会員増強の難しさは各クラブの共通意見であった。



●クラブ会長に記念品贈呈

ただ会員数の多い少ない関係なしに、例会や奉仕活動等に参加されるクラブ員はほぼ同じ方で、それに伴いクラブ3役や地区役員等の役職に限られたクラブ員の持ち回りで負担が大きくなっていく問題も報告された。

またクラブ会員数だけではなく、近年の奉仕活動に協力していただける地域の方(特にお子様方)の参加も減少しているクラブもあり、そのことも今後の課題と報告された。

小会議後、18時から合同例会と懇親会が行われた。

合同例会中の新入会員ならびにスポンサーの紹介および記念品の贈呈では、今回8名の新人会員が紹介された。

5R全体としては少ないと思うが、新会員が入会しているクラブもあるので、これからも各クラブとも地道に会員増強に力を入れていきたいと思った。

また懇親会では鈴木 忍大会参加委員長からも、地区ガバナーの盛り上げと会員増強の改めてのお願いの挨拶が行われた。

5Rでは川崎いのちの電話に力を入れているクラブ員の方もおり、川崎富士見LCの井田光政Lが次回のイベントの案内をし、川崎いのちの電話の協力の報告もされた。

連日の公式訪問で倉田ガバナーをはじめ役員の方も大変だと思うが、疲れも見せず楽しんでいたようだ。

5Rの1Zと2Zの仲間とも集まるのは年1回のこのガバナー公式訪問だけなので、皆一同楽しんでいて、穏やかな中で5Rガバナー公式訪問は滞りなく終了した。

取材・撮影：地区ニュース

委員 L遠藤 亨



●MJF千ドル寄付メンバーに記念品贈呈





# 7 リジョン 公式訪問合同例会・小会議

9月26日(木)7Rガバナー公式訪問合同例会・小会議が平塚市のホテルサンライフガーデンにおいて開催された。

小会議は、15時30分4階「芙蓉」で山下 学キャビネット副幹事の司会で進められた。

森川吉孝第1副地区ガバナーの開会の言葉で会議が始まり、出席役員、各クラブ会長および幹事の紹介、倉田雅史地区ガバナーの挨拶があり、その後目標と活動方針について語られた。

各クラブとのディスカッションは、12クラブの事前アンケート調査をもとにテーマ、アクティビティ、会員増強の状況が各クラブ会長から発表された。倉田ガバナーは「待たなし」の会員増強に向けて、各クラブ4人以上の会員増強を要請し、ワールドライオンズ奉仕デー、LCIFの活動にメンバーの積極的な協力をお願いされた。

赤井和憲7RCは所感の挨拶で「現状では会員が減少している。入会にパンフレットを活用して会員の増強を図り、アクティビティの継続、クラブとして20人を下回らないよう頑張っていきたい」と話された。

内藤修也第2副地区ガバナーの閉会の挨拶で小会議は終了した。

合同例会は会場を移して、ガバナーならびに地区役員の入場で開始された。池谷正人7R-1ZCが開会の挨拶をされ、続いてガバナーならびに地区役員、

各クラブが紹介された。赤井RCは歓迎の挨拶で「会員300人で海老名、厚木、伊勢原、大磯、二宮、平塚のさまざまな地域で奉仕活動を実施している。待たなしの会員増強の中で10人の入会員があり、今の時代に求められている奉仕活動を、7Rは330-B地区の中にあってしっかりと牽引してまいります」と話された。来賓の落合克宏平塚市長は、地震、豪雨災害の被災地に対して、素早い奉仕支援の活動にお礼の言葉を述べられた。

倉田ガバナーの活動方針の説明に続

いて、新入会員とスポンサーの紹介、LCIF寄付者の発表があり、閉会挨拶ゴングを長友正次7R-3ZCが鳴らし合同例会を終了した。

第2部懇親会は、竹原成実7R-2ZCの開宴の言葉で始まり、メンバーの皆さんは和やかに懇親を深め、全員でのライオンズ・ローア、渡部 亮7Rキャビネット副幹事の閉宴の言葉でお開きとなった。

取材：地区ニュース委員 L田中 信一  
撮影：7R-2Z 伊勢原LC L足立原正久  
キャビネット副幹事 L渡部 亮



●クラブ会長に記念品贈呈



●MJF千ドル寄付メンバー

# 11 リジョン 公式訪問合同例会・小会議



● 11R 小会議

9月27日(金)14時30分、富士吉田市のホテル鐘山苑「月見草」において、倉田雅史地区ガバナーの11R-1Z・2Z・3Zガバナー公式訪問合同例会・小会議が開催された。

小会議は倉田ガバナー、森川吉孝第1副地区ガバナー、内藤修也第2副地区ガバナー、ならびに地区役員と11クラブ各会長、幹事の2名が参加し、クラブ会長とのディスカッションではクラブ事前アンケートをもとにアクティビティの内容報告(献血活動報告・薬物乱用防止教室等)、会員増員現状報告、3年間における目標会員増員数等さまざまな話し合いが行われ、とても熱い小会議となり、終了時刻が予定より30分延長された。

16時30分、ホテル鐘山苑「シンフォニー」で合同例会を開催。森川第1副ガバナーのご挨拶の後、倉田ガバナーより今期ガバナーテーマの詳細をご説明いただいた。

冒頭に2018年から2024年の6年間で約1,000名の会員減少とそれともなうクラブ減数により存続危機を危惧し、会員増強こそが喫緊の課題であると、またどのようにして各クラブで会員の増強を図っていくべきか具体的な提案・方法等、そのためには魅力あるライオンズクラブが必要であると熱弁を振るわれた。

●ライオンズ大清掃プログラム  
年2回の全クラブ・他団体の参加型清掃活動

●会員増強・エクステンション・支部増強プログラム

招待状を1,000通配布※ライオンズは招請のみ入会できる。まずは誘いましょう。誘わなければ増やすことができない。招待状を各クラブ10枚目標、招請数とする。

- LCIF活動の強化と活用プログラム  
1人100ドル寄付、フィリピンに小学校建設、ゴルフ大会の開催
- 各種大会への参加強化プログラム  
アジア大会参加者100名以上、世界大会参加者80名以上
- マーケティング広報活動強化プログラム  
ホームページの充実、YouTube・Lラジを使った情報配信。



● 歓迎の挨拶をする村松11RC



● 国際会長よりGAT委嘱状伝達



たくさんのライオンズ会員がガバナーの熱い思いに熱心に耳を傾け、今期の活動方針を胸に刻んだ。

18時～19時30分、ホテル鐘山苑「マーベラス」にて懇親会が開かれた。平野美保3ZCが開宴の言葉を述べ、

森川第1副ガバナー、内藤第2副ガバナーのご挨拶のあと、クラブが主役で「We Serve」と盛り上がり、温かく和やかな雰囲気での懇親会をライオンズ会員の皆さんが最後まで楽しみ、充実した1日を送れたようだ。

ガバナー公式訪問開催にあたってご尽力・ご協力いただいた全てのライオンに感謝を申し上げます。お疲れ様でした。

取材・撮影：地区ニュース

委員 L三浦 勝



10月4日(金)、報徳二宮神社にて6Rガバナー公式訪問および小会議が開催された。

小会議は14時、加藤 剛キャビネット副幹事による司会進行で始まった。森川吉孝第1副地区ガバナーの開会の言葉、山下 学キャビネット副幹事による出席役員紹介、中嶋 順6R-1ZSおよび安藤 進6R-2ZSによる各クラブ出席

者紹介と続いた。

倉田雅史地区ガバナーの挨拶の後、地区グローバルアクションチームから会員維持増強の提案(ホームページの開設など)やLCIFに関する有意義な情報提供(100ドルが何に使われているかなど)が行われた。

小会議に入り、倉田ガバナーと各クラブ会長は、メインアクティビティの

内容、会員増強の状況やLCIFなどについて討論した。

アクティビティに関しては、献血活動[秦野LC・南足柄LC・秦野あづまLC・中井LCなど]や薬物乱用防止講座[小田原松風LC・秦野LC・秦野あづまLC]のほか、コルクの回収再利用(SDGs)[箱根LC]やパームゴルフ大会支援(参加者約60名)[湯河原LC]、



●MJF千ドル寄付メンバーに記念品贈呈

少年野球大会支援(参加約60チームを目指す)[小田原松風LC]などが報告された。また、小田原LC・小田原白梅LC・小田原松風LCは3クラブ合同で、フィリピンに小学校の建設を目指して、書類申請手続き中とのこと。

倉田ガバナーからは他団体や地元住民を巻き込んだアクティビティがもたらす会員増強への好循環が強調され、小田原LCからは県西地区リハビリテーション協議会・ゆりかご園、箱根LCは強羅地区温泉旅館や観光協会、小田原白梅LCは湘南ベルマーレのフットサルチーム、山北LCはみつまたの会(草刈り)との合同奉仕活動

の実施や、秦野LCの少年野球チームなどとの「駅をみんなでピカピカ運動」(10月)の実施予定が報告された。

小田原白梅LCでは国際交流に関連するメンバー10人で設立したクラブ支部が紹介され、倉田ガバナーからも「各クラブには会員増強の参考にしてもらいたい。いずれにしても、ライオンズクラブは誘われないと入会できない。ぜひ声掛けをして会員の輪を広げていこう」と会員増強が推奨された。

佐藤芳織RCにより小会議の振り返りが行われ、内藤修也第2副地区ガバナーによる閉会の言葉をもって小会議は終了となった。

その後、合同例会と懇親会に席を移し、盛会のうちにお開きとなった。

6Rをもって、今期倉田ガバナーのすべての公式訪問合同例会・小会議が終了した。

国際協会が掲げる「ミッション1.5」の達成に向けて、クラブという足元から固め、地域と連携しながら奉仕活動を広げていこうというガバナーの熱い気持ちに心が揺さぶられる公式訪問だった。

取材：地区ニュース

委員長 L高島 祐二

撮影：第71回地区年次大会実行

委員 L高杉 昇

**Kensho**

建設業許可 神奈川県知事許可(般-29)第78859号

建築・土木一式総合建設業

**株式会社 建 匠**

取締役会長 石田 真一  
(川崎臨海ライオンズクラブ所属)

〒210-0863 川崎市川崎区夜光一丁目7番9号 塩浜ビル301 E-mail:ishida@kensho-inc.co.jp TEL.044-270-2275 FAX.044-270-2276

●倉田朋子クラブ支部会長(右)  
●挨拶する小田善三会長(左)



●祝辞を述べる亀井真司330複合地区GMTコーディネーター・元地区ガバナー

# 小田原白梅IES クラブ支部結成式 支部会員入会および歓迎会

●クラブ支部会員へ入会キット等贈呈



●クラブ支部結成記念撮影

9月17日(火)ミナカ小田原コンベンションホールにて、小田原白梅LCのクラブ支部結成式および支部会員入会式が挙行された。

このクラブ支部は、名称を「小田原白梅IES(インパーシャル エクステンジ サポート)クラブ支部」として、倉田朋子クラブ支部会長をはじめ国際交流に関連した10名の会員で構成されている。

入会式および結成式は浦井 謙第1副会長の開会の言葉で始まり、来賓として倉田雅史地区ガバナーおよび佐藤芳織6RCが挨拶に立った。倉田ガバナーにとっては所属クラブの支部結成となるため、ガバナー・スポンサー・

小田原白梅LCの3つの立場から、今後のクラブ支部の発展に大きな期待を寄せた。

そして、クラブ支部会員およびスポンサーの紹介があり、ピンと張りつめた緊張感の中で小田善三小田原白梅LC会長による宣誓式が行われた。

倉田クラブ支部会長は挨拶の中で「会長テーマを『築こう!国際交流の輪を!』とし、在日外国人や留学生との地域での奉仕活動、支援、援助等を通じて文化交流を深めたい」と抱負を述べられた。

亀井真司元地区ガバナー、井田 涉GAT地区副ファシリテーターからお祝いの言葉をいただき、閉式となった。

小田原白梅IESクラブ支部のメンバーは、国・性別・年齢にとらわれず、明るく、楽しく、垣根を越えた活動ができることを目指しており、支部としては結成初年度の今期は事業の礎を築き国際交流の輪を広げ、未来につなげていくことをテーマとしている。

懇親会は「じんりき厨房わびと」で開催され、参加者が和やかで賑やかなひとときを過ごし、支部メンバーとの距離が一段と近くなる機会となった。

取材：地区ニュース

委員長 L高島 祐二

撮影： //

アドバイザー L中井 弘明

# 能登半島地震・豪雨災害 復興支援現場報告

9月21日(土)から23日(月・祝)にかけて以前から復興支援に駆けつけている大和リパティLCの山岸真樹L、茅ヶ崎グリーンLC山田博之8R-2ZCに同行して能登半島に行ってきた。

21日(土)は334複合地区吉田正義アラート委員長、一宮東LC小川智義会長、新湊LCのメンバーと一緒に活動する予定であった。

七尾市までは問題なく行けたが、そこから先の「のと里山道路」は地震で分断された道を早く復旧させるために道路を平らにせず地震で変わった地形のままにアスファルトを敷いてあるため50メートルごとにクランクや1メートルくらいのアップダウンがあり自動車専用道ではあるがスピードは出せない状態だった。

朝7時に輪島ボランティアセンターに到着して9時に職員が来るのを待っていた。台風が熱帯低気圧に変わる予報の中、その時点では雨はそれほどでもなかった。仮眠を取り9時に起きてみると土砂降りになっていてその日のボランティアは中止となった。輪島から出られなくなるかもしれないので急遽出発することになったが、その時点で道路は膝くらいまで冠水していた。なんとか山道に入り水没は避けられたと思っていると今度は崖崩れで輪島から出る道が通行止めとなり、輪島市内に戻ろうとするとこちらも崖崩れで戻れなくなった。また川の対岸の崖崩れを生まれて初めて直に見てしまい、道路のすぐ横の崖も崩れそうとのことで、途中の開けた場所まで移動した。山の中で携帯の電波が届かずどうしようもなかったが、閉じ込められた中に重機

を積んだ車両がいて土砂をかき出してもらい、13時には輪島市内に戻ることができた。

危機から脱してコンビニの駐車場に入って雨も弱くなっていたので安心した。そのコンビニは冠水もしていたので閉店していたが、他なら大丈夫だろうと思い輪島市内に行くと、この時点で停電、断水になっていて、コンビニ、スーパーはほとんど閉店していた。川の増水で低い場所は冠水していて、仮設住宅も床上浸水しているものがあった。なんとか営業できているドラッグストアを見つけ、飲料、お菓子などの買い物ができる。その後吉田委員長、小川会長が連絡を取ってくださった輪島LCの下原Lの酒屋でカップラーメンを食べさせていただいた。午後から夜にかけて雨は収まっていたが、輪島から出る3本の道全てが閉鎖され陸の孤島状態で下原Lの酒屋の店内のベンチで一夜を明かした。



夜のうちに輪島の停電、断水はかなり解消していた。朝には輪島から出る道が1本だけ復旧していたので、吉田委員長は要望の吸い上げに珠洲市に向かった。台風は熱帯低気圧になっていたが最後の大雨が近づいていたので山田ZCと私は6時過ぎに輪島を出て宿泊予定だった志賀町の宿に向かい、8



時には到着した。この日から参加の高槻グリーンLCのメンバー3人と合流し、高槻グリーンLCが持って来た水などを金沢市内の山岸Lの宿泊先に届けた。その後、吉田委員長からの連絡で必要とされた水、簡易トイレなどを金沢市内で調達し、珠洲市へ向かった。珠洲市は水道の断水が続いていて復旧には1週間以上かかるのではないかとされていた。珠洲市は輪島市より奥に位置しボランティアの人もあまり来ないため、復旧は進んでいない場所が多い。「珠洲市の状況を伝えてほしい」とのことでボランティアセンターに向かう途中状況を視察に。倒壊している家ばかりで全員避難している地区に行ってきた。視察していると傾いている家から前日の雨が乾燥してピシピシ音が聞こえてきた。しばらくすると目の前で大きな音を立てて倒壊した。

この日の活動は地区ごとに在住状況を確認し、水や簡易トイレを配送することであった。ボランティアセンターから配送に向かう途中では収穫前の稲が水没して倒れていた。玄関を開けて泥をかき出しているお宅もあった。

3日目は珠洲市の集合時間前に輪島市内の視察に向かい、倒壊したビル、輪島朝市の焼失した現場を見てきた。倒れたビルもまだそのまま残り、少し細い道に入ると凹凸が激しく気を付けて走行する必要があった。ライフラインはなんとか確保できているが輪島市もまだまだ支援が必要な状況である。

珠洲市内では避難所への物資の輸送、幹線道路から外れた家への水、簡易トイレ、マスクの配布を行った。過疎化の影響が高齢の一人世帯が多かったように思える。15時頃に現地を出て23時過ぎに茅ヶ崎へ戻った。

帰る途中で山田ZCが発信して8R-2Z各クラブからの支援物資が集まり、翌週も山田ZC、山岸Lは現地に向かった。能登半島の復興はまだまだである。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L野田 覚

# YCE・国際協調委員会活動報告



2023 - 2024年度夏期YCEプログラムが開催されました。

330複合地区の派遣生はアメリカ・カルフォルニアに3名、フランスに1名。受け入れはベルギーから4名、フランスから3名、アメリカから2名、オランダから1名、メキシコから1名の合計11名が7月24日(水)に来日。各ホストファミリー(330-Aに4名、330-Bに4名、330-Cに3名)にてホームステイをしました。

7月31日(水)には埼玉県比企郡嵐山町所在の宿泊研修施設、国立女性教育会館に11名が集合して330複合地区主催でキャンプを開催しました。この夏の実質担当は330-C地区YCE委員会で、キャンプ中は、そば打ち体験、折り紙教室、盆栽教室、長瀬ライン下り等々の体験を行いました。

8月6日(火)にはキャンプを終了し、場所を移動。

東松山市にあるガーデンホテル紫雲閣東松山にてフェアウェルパーティーが開催されました。それぞれのホストクラブ・ファミリーをお招きして、複合地区YCE委員会メンバー、各準地区YCE委員会メンバー参加のもとで開催されました。

2023 - 2024年度YCE・国際協調委員会は残すところ9月開催予定の派遣生による帰国報告会をもって終了いたします。

この間に2024 - 2025年度の委員会は並行して①YCE委員会のスケジュール、②YCE委員の活動内容と役割について検討します。

以上のようにYCE・国際協調委員会はコロナ禍を乗り越え、ほぼ正常な活動になってき



●そば打ち体験



●長瀬ライン下り



ましたので、昨期委員会の活動期間は約15ヵ月となります。委員会メンバーの皆様のご協力のもと、無事に必須業

務完了をしてまいります。

YCE・国際協調委員会

アドバイザー L加藤 雅光

# 40. イングリッシュ・スピーチ・コンテスト



9月21日(土)、小田原市の生涯学習センターけやきにて、小田原LC主催「第40回イングリッシュ・スピーチ・コンテスト」を開催。今期は前回を上回る6校19名もの学生の皆様が参加しました。

田中祐介第1副会長の開会宣言によって幕を開けた同コンテスト。ご来賓の小田原市長・加藤憲一様、倉田雅史地区ガバナー、森川吉孝第1副地区ガバナー、内藤修也第2副地区ガバナーの皆様からは、参加学生への激励の言葉を込めたご挨拶をいただきました。

参加者のスピーチでは「人生観」や「人間関係」などの普遍的なテーマ以外に、「戦争」「スマホ」「新紙幣」「ラーメンの雑学」などの現代社会を象徴するテーマも多く、多岐にわたる題材を選ぶ、令和の高校生のアンテナ感度の高さには驚きを隠せませんでした。

19名のスピーチ終了後には、Jeffrey Garrish審査委員長率いる審査員の皆様のジャッジを待つ間、第38回優勝者の橋本侑奈様、第39回優勝者の香田優空様の両名から海外派遣者帰国のご報告をしていただきました。

今回の優勝者は西湘高校1年・三



●開催の挨拶をする押田吉真会長



●加藤市長 激励のご挨拶



●来賓挨拶で感謝と励ましのメッセージを送る倉田ガバナー

留エリスさん、準優勝は小田原高校1年・嶋 優月さん、小田原市長賞は小田原高校1年・佐藤美空さん、小田原LC会長賞は秦野総合高校3年・相原大輝さんでした。ご入賞された皆様、おめでとうございます。

また、今回のコンテスト開催においてご参列、ご協力いただいた皆様におかれましても、心より感謝申し上げます。

6R-1Z 小田原LC

IT・PR情報委員長 L瀬戸 広太

# 「蘇れ！かわさきの海」 稚魚の放流と海岸清掃を実施

4R-1Z合同



8月25日(日)9時より、東扇島東公園・人工海浜『かわさきの浜』において、4R-1Zのワールドライオンズ奉仕デーとして『稚魚の放流・海岸清掃』が開催されました。今回は真鯛の稚魚の放流です。

主催者である内藤尚剛4R-1ZCの挨拶から始まり、来賓として、倉田雅史地区ガバナー、田中和徳衆議院議員(川崎東LC)、金村龍那衆議院議員(川崎田島LC)、西村恭仁子神奈川県議会議員(川崎南LC)、石田真一前地区ガバナーの挨拶をいただきました。

また、神奈川県栽培漁業協会専務

理事の今井利為様に栽培漁業と生簀漁業の違いや稚魚が成魚になる割合などの説明をしていただき、多くの稚魚が成長をすることを期待しながら、放流の開始です。

稚魚の放流体験はこのような機会がないとなかなかできないことなので、参加の子どもたちにとっていい経験になったと思います。

その後、海岸の清掃をみんなで行い閉会となりました。

連日の猛暑の中、たくさんの皆様の参加をいただき、ありがとうございました。

4R-1Z 川崎南LC L宮本 弘美



賃貸・管理の  
**専門店**



**いい部屋さがしのおてつだい**

神奈川県知事免許(14)第6566号

**(株)太平商事**

<http://taiheisyoji.jp>

茅ヶ崎駅前3店舗  
 本店 〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市新栄町12-12 TEL0467-82-2063 FAX0467-87-6070  
 元町 〒253-0043 神奈川県茅ヶ崎市元町4-39 TEL0467-88-1123 FAX0467-88-1146  
 南口 〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市幸町2-10 TEL0467-84-6655 FAX0467-86-3636  
 茅ヶ崎グリーンライオンズクラブ所属

# 新入会員ご紹介

New member

①スポンサー名 ②クラブ名 ③生年月日 ④勤務先 ⑤役職 ⑥趣味 ⑦入会年月



小谷 知男L

- ①村山幸壽L
- ②9R-1Z  
横須賀南LC
- ③1965年11月11日
- ④社会福祉法人知恵の光会
- ⑤理事長
- ⑦2023年11月



村山 愛L

- ①堀内伸一L
- ②8R-3Z  
相模原シティLC
- ③1977年12月18日
- ④行政書士 村山法務  
コンサルタント
- ⑥ギター・バイク・麻雀
- ⑦2024年6月



大久保裕史L

- ①中澤一浩L
- ②10R-1Z  
甲府LC
- ③1976年10月24日
- ④宏和建设(株)
- ⑤専務
- ⑥料理
- ⑦2024年7月



鈴木 真L

- ①青木てるみL
- ②1R-1Z  
横浜LC
- ③1977年10月7日
- ④横浜横須賀法律事務所
- ⑤代表 弁護士
- ⑥プロ野球観戦
- ⑦2024年7月



山口 広樹L

- ①青木てるみL
- ②1R-1Z  
横浜LC
- ③1980年3月24日
- ④司法書士法人かながわ  
総合法務事務所
- ⑤代表
- ⑦2024年7月



天野 豊L

- ①柳原一之L
- ②11R-3Z  
都留LC
- ③1974年6月6日
- ④(株)辰巳製作所
- ⑤代表取締役
- ⑥サーフィン
- ⑦2024年8月



鶴田 裕樹L

- ①磯部達也L
- ②10R-2Z  
甲府中央LC
- ③1979年12月4日
- ④(有)鶴田法律事務所
- ⑤弁護士
- ⑥音楽鑑賞・ゲーム・酒
- ⑦2024年8月



清水 俊明L

- ①土村政春L
- ②9R-1Z  
横須賀LC
- ③1986年4月17日
- ④弁護士法人常磐法律  
事務所 横須賀支店
- ⑤弁護士
- ⑥スノーボード・野球  
観戦・お笑いの動画
- ⑦2024年7月



尾澤仁虎瑠L

- ①佐々木貴也L
- ②9R-1Z  
横須賀LC
- ③1986年10月14日
- ④(株)O・N・T
- ⑤代表取締役
- ⑥若手育成
- ⑦2024年7月



朝隈 善彦L

- ①田中隆之L
- ②9R-1Z  
横須賀LC
- ③1989年9月8日
- ④あいおいニッセイ  
同和損保(株)
- ⑤支社長
- ⑥ランニング
- ⑦2024年7月



青木 孝幸L

- ①増元和也L
- ②7R-2Z  
伊勢原LC
- ③1982年9月3日
- ④SOMPOケア(株)  
ネクサスケア伊勢原
- ⑤事業所管理者
- ⑥ジグソーパズル
- ⑦2024年2月



小泉 貴由L

- ①戸田享伸L
- ②7R-2Z  
伊勢原LC
- ③1986年6月25日
- ④金山建設(株)
- ⑤代表取締役
- ⑥ゴルフ・サーフィン
- ⑦2024年7月



西村 賢一L

- ①高井良雄L
- ②7R-2Z  
伊勢原LC
- ③1974年11月23日
- ④(株)イデア
- ⑤代表取締役
- ⑥プロレス観戦
- ⑦2024年7月



水野 直己L

- ①増田 弘L
- ②7R-2Z  
伊勢原LC
- ③1979年7月25日
- ④(有)水野商店
- ⑤営業
- ⑥読書
- ⑦2024年7月

営業品目：NC、MCによる精密機械加工、高圧・高真空溶接

諸設備：NC施盤 SL650型他8台、縦型マシニングセンター6台、Tig. Mig溶接設備合計4台

# SUN 有限会社 サンテック

代表取締役 森川 吉孝

〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町14-9 TEL.045-774-1711(代) FAX.045-774-0950

E-mail : suntec@gw1.u-netsurf.ne.jp URL : http://www.yu-suntec.co.jp/pc/



そば粉・各種乾麺・お菓子他

ホームページからも購入できます！

久津間製粉

検索



小売り  
いたします

㊤印そば粉製造本舗

## 久津間製粉株式会社

本社：小田原市久野2358 ☎0465(34)1157

横浜営業所：横浜市旭区今宿西町224-2 ☎045(954)2357

http://www.kutsuma.co.jp





## 藤沢湘南ライオンズクラブ 藍の収穫



9月7日(土)9時より正午まで、藤沢湘南LC高倉農園におきまして「藍の収穫アクティビティ」を実施しました。この事業は前期(2023～2024年度)に結成50周年記念事業として始めてから2年目になるアクティビティです。

厳しい残暑の中でしたが、倉田雅史地区ガバナー、森川吉孝第1副地区ガバナー、内藤修也第2副地区ガバナー、石田真一前地区ガバナー・名誉顧問会議長、亀井真司元地区ガバナー、秋山隆一郎キャビネット会計が応援に駆けつけてくださいました。

1ゾーン内からも、藤沢LC2名、藤沢ライフLC1名とご家族1名、藤沢アクティLC2名が、また



御所見子ども食堂ボランティアスタッフ3名、藤沢資源組合3名、アウトドアウェア系ブランド「パタゴニア」スタッフ10名、クラブメンバー9名の合計37名が参加しました。

近年、藍農家は減少の傾向にあり、このままでは藍文化が衰退してしまう危機にあります。そこで、当クラブでは日本文化の継承、そして藍の染物で障害者の就労を支援する目的で藍の栽培をしています。

収穫した藍は積み重ねてしまうとその圧力で葉が発酵してしまうので、葉と茎をすばやく分け、葉だけを藍染の原料として使用し、茎の部分は乾燥させてお茶としていただきます。藍の茎茶は、ノンカフェインでポリフェノール含有量も多く、非常に栄養価の高い、甘みを含んだまろやかで飲みやすいお茶です。葉も茎も無駄なく利用します。

初めて藍の収穫を体験した方は、葉と茎に分ける作業がこんなに繊細で手間の掛かる作業とは知らなかったと驚いていました。

暑い中、収穫に参加していただいた皆様ありがとうございました。

8R-1Z 藤沢湘南LC

会長 L丸岡 尚子



橋梁架設工事・耐震、補修工事・土木工事  
重量品機器搬入据付工事・一般貨物運送

## 株式会社 中部

〒409-3813 山梨県中央市一町畑 912-1 TEL 055-273-1771 FAX 055-273-1774

武蔵小杉  
musashikosugi

新丸子  
shinmaruko

高津  
takatsu



魅力ある街の  
魅力ある賃貸マンションに  
住んでみませんか?

### Advanced Home

株式会社アドバンスホーム

代表取締役 山本直正(川崎リパティLC所属)

神奈川県川崎市中原区小杉町1-509-1

マイキャッスル武蔵小杉III 401号室

TEL 044-711-3722

FAX 044-711-3753

MAIL adh@advanced-home.jp

WEB www.advanced-home.jp



## 厚木もみじライオンズクラブ 「あつぎ鮎まつり」の来場者を花でおもてなし

8月3日(土)・4日(日)に「あつぎ鮎まつり」が開催されました。

厚木市の玄関となる本厚木駅前広場の街灯5本にハンギングバスケット(地上より高い所に飾る花の寄せ植え)を10鉢飾り、「あつぎ鮎まつり」の来場者を花でおもてなしました。

街灯にキズを付けず、落下しない取り付け治具を考え、メンバーが脚立に乗り花を取り付けました。今回は開催期間前後の4日間、メンバーが交代で水やりとメンテナンスを行い、きれいに展示することができました。クラブのメンバーには花の生産者、花屋、ガーデニング講師がおり、クラブ内で「花同好会」を作って花に



関するイベントを担当しています。

コロナ禍では実施できませんでしたでしたが、保育園で子どもたちとメンバーと一緒に花を植える「花育活動」も行っています。

材料代は花装飾用としての活動費で購入し、制作はハンギングバス

ケットのマスター講師の資格を持つメンバーが担当しました。お花はベゴニア、ペンタス、日々草など夏の暑さでも咲き続ける花を選びました。

撤去後の花は秋まで咲き続けるのでメンバーが購入し、ドネーションする仕組みになっています。

7R-3Z 厚木もみじLC

会長 L又村 秀

**TOPLA Group** 不動産売買・賃貸・管理 飲食店経営 業務アウトソーシング

より多くの人々へ、こころ動かす空間を

<https://www.topla-group.com>

## 金子税務会計事務所

所長・税理士 金子 圭賢 (川崎北ライオンズクラブ所属)

〒106-0044 東京都港区東麻布1-3-3 TEL.03-3583-1848・FAX.03-3583-1320 E-mail: keiken@azabutc-kaneko.com

甲府市地方卸売市場



### 株式会社 甲州青果市場

取締役社長  
鶴田 一郎

甲府市国母6丁目5番1号 電話 (055) 228-1791 ・ FAX (055) 228-1799

特別養護老人ホーム  
フレンド神木

ご高齢者の個別ケアを推進!

## 社会福祉法人 三神会

神奈川県川崎市宮前区神木本町5-12-15  
E-mail w.ida.sanshinkai@wish.ocn.ne.jp

## 地元山梨の人と企業を元気にする広告代理店



求人ウエブマガジン  
国中版 都内版 プラス  
[毎週日曜日発行]



AIQジョブ  
山梨県最大級の求人総合サイト



山梨情報ポータルサイト  
PORTA



あなたのお仕事コンシェルジュ  
ジョブコンシェルジュ

●各種広告・印刷物の企画/制作 ●採用・現有社員の適性検査業務「CUBIC」

総合広告代理店  
株式会社 武田広告社

〒400-0074 甲府市千塚2-5-17 TEL 055-252-7227 FAX 055-252-7228 <https://www.tkd-ad.co.jp>

- 自動車硝子 ●ラジエーター修理販売 ●リペア施工 ●テフロンコーティング
- フィルム施工 ●船舶資材販売 ●船舶硝子 ●産業廃棄物リサイクルシステム販売



有限会社  
湘南安全硝子

代表取締役会長 濱田 徹

- 本社 〒239-0808 横須賀市大津町1-16-43 TEL.046-836-9481 FAX.046-834-3715
- 金沢営業所 〒236-0055 横浜市金沢区片吹69-26 TEL.045-784-8389 FAX.045-784-8391

税は事前の相談が第一歩

「おかげさまで創業49年」  
吉本会計事務所

所長・税理士 吉本 晴夫  
(藤沢中央ライオンズクラブ所属)

〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町1-1-17 プレール湘南辻堂1401  
TEL 0466-36-8742(代表) FAX 0466-35-5001 E-Mail yosimoto@aria.ocn.ne.jp



株式会社資産相談センター  
税理士法人資産税務相談センター

代表取締役 神戸 幸男 8R-2Z 茅ヶ崎オーシャンライオンズクラブ所属

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 1-3-39 オザワビル 5F 電話 0466-34-1180

<http://s-soudan.co.jp>

資産相談センター

検索

相続  
対策

税務  
対策

土地  
活用

借地  
整理

## 編集後記



地区ニュース委員会  
副委員長

L 會 田 勝 規  
(4R-1Z 川崎東LC)

今期の地区ニュース委員会には桜井孝一ガバナー期のキャビネット副幹事が4人居ました。その時のキャビネット会計がいまの倉田ガバナーです。

このような時の視線は過去に向きやすくなります。キャビネット、リジョン、ゾーン、クラブに関わらず大変な役職ほど強く記憶に残っています。飲み会だったりもしますが、ライオンズでの良い印象が今まで続けてこられた最大の原因だと確信しています。

入会時個性的なメンバーが多いと感じていましたが、ゾーンの幹事会議、リジョン会報誌編集会議、とメンバーの集まる範囲が広がるほど個性的になる(変人度)が桁違いに上がっていくことを感じてきました。

同じ方向を向き同じ苦労をした仲間が心が近づきやすくなります。この委員会が良い成果を出せますよう盛り上げてまいりますので、読者の皆様もご寄稿や取材のご協力をお願いいたします。

大手旅行会社に負けない「無理とこまわり」が得意です！

代表取締役 大貫文夫 / 横浜保土ヶ谷LC所属 在籍41年 (1982年330-B/3R-1Z入会)

【330-B地区 旅行手配実績】担当させていただきました  
2022年第 59回 OSEALフォーラム韓国済州島大会  
2023年第105回 ポストン国際大会

少人数のグループ旅行から団体旅行まで、1979年創業の豊富な実績とアレンジ力にお任せください 神奈川県知事登録2-397 JT/Bパートナー店



株式会社 **とろろわん** TEL:045-335-1213

〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町1-25-9 <http://www.travel1.co.jp>  
FAX:045-333-3733 Mail:info@travel1.co.jp 平日10:00~18:00土日祝休

山梨県甲府市太田町四一七  
TEL:05523355075  
茶葉の専門メーカー  
ひめかわ園

和(なごみ)  
甲府若葉LC  
小尾 武

# 小松表具店

代表 小松 和 芳  
(横浜戸塚中央 LC)  
携帯 . 090-4626-0917

〒245-0006 神奈川県横浜市泉区西が岡 1-31-20  
TEL.045-814-5043 FAX.045-814-5047  
E-mail. komatu5043@gmail.com



## 岩野 株式会社 岩野 総合食肉販売

代表取締役社長 岩野 秀夫 (笛吹 LC)

本社 山梨県笛吹市石和町松本 490-1 TEL(055)262-2732(代) FAX(055)263-3447



The Smile  
LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 330-B JAPAN

●発行日 2024年10月30日

# 9・10月号

Eメールアドレス  
[cab.desk@lions330-b.jp](mailto:cab.desk@lions330-b.jp)  
ホームページアドレス  
<https://lions330-b.gr.jp/>

●発行  
ライオンズクラブ国際協会  
330-B地区キャビネット事務局  
地区ニュース委員会  
〒231-0038 横浜市中区山吹町1-7  
パークノヴァ伊勢佐木長者町201  
TEL.045-334-8670  
FAX.045-334-8673

●発行責任者  
地区ガバナー 倉田 雅史  
●編集責任者・委員長  
2R 高島 祐二 (横浜寿LC)  
●アドバイザー  
1R 近野 照彦 (横浜梅櫻LC)  
2R 中井 弘明 (横浜シーサイドLC)  
●副委員長  
3R 田中 準二 (横浜鶴見西LC)

4R 會田 勝規 (川崎東LC)  
8R 野田 覚 (茅ヶ崎グリーンLC)  
10R 末木 貴仁 (山梨中央LC)  
●委員  
5R 遠藤 亨 (川崎白百合LC)  
6R 中嶋 順 (箱根LC)  
7R 田中 信一 (伊勢原LC)  
9R 細谷 修 (横須賀北LC)  
11R 三浦 勝 (富士吉田中央LC)



# 株式会社 櫻井興業

代表取締役 櫻井貴裕  
(8R-1Z 藤沢ライオンズクラブ所属)

湘南に根つき、  
地域の方々とともに  
未来を築きます。



所在地:〒251-0043 神奈川県藤沢市辻堂元町3丁目15番4号さくらビル1F  
TEL:0466-36-6890 FAX:0466-35-3744  
URL:sakuraikogyo.com  
E-mail:info@sakuraikogyo.com



Tokai  
Building  
Maintenance

## 心と技で未来を拓く 東海ビルメンテナンスグループ

～信頼されるソリューション・パートナー企業を目指して～

### 株式会社東海ビルメンテナンス LIBERTY小田原日本語学校

〒250-0012  
小田原市本町1-13-6 Tel : 0465-23-4114

HPはこちら





徳永リアルエステートは、創業100周年を迎えました。  
お客様の人生に寄り添うパートナーとして、これからも横浜の街と共に歩み続けます。



**TOKUNAGA**  
Real Estate

*One stop service*

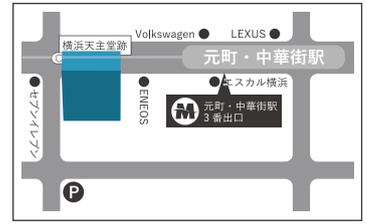
**不動産仲介 相続相談 不動産管理**

充実した士業サポート体制。不動産に関する全てをワンストップでお任せいただける不動産会社です。



英語・中国語対応可！  
外国人のお客様も安心してお任せください！

**徳永リアルエステート株式会社**  
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町82 徳永ビル2階  
TEL: 045-681-5031  
FAX: 045-681-3568  
http://www.tokunaga-realestate.com



# 安心と安全をお約束するKSP!!



●横浜赤レンガ倉庫、MMでの警備開始



●大型イベント前の合同研修



●大船渡(岩手県)の復興支援の催し



●羽田・成田・千歳・関空・伊丹・福岡・那覇・松山での空港関係警備2,200人が担当

- 常駐警備** ホテル、デパート、銀行、学校、病院、ビルディング、工場、倉庫、研究所、ゴルフ場、裁判所、刑務所、国立大学、美術館などの施設警備
- 機械警備** 科学とシステムで24時間安全をコントロール 完璧な警備を!! 無人駐車場サービスシステム(当社独自)
- 防災・保安警備 空港K-RAY警備** 石油コンビナート、火力発電所、国際空港施設、搭乗客小荷物検査、ボディチェック等 特殊防災警備
- 警送警備** 現金、有価証券、危険物等の警送、VIP、個人等のプライベートガード
- 臨時警備** 国際見本市、博覧会、展示会、野球場など各種催物、交通誘導、会場等イベント特殊臨時警備
- 特殊警備** 身辺警備・護送、駐車禁止業務・空港防災警備(医療機関関係、保護者代行サービス)



●被災した店舗の警備、宮城県気仙沼へ

安全・安心のパートナー  
**KSPグループ** 会長 伏見 龍  
総合本社/横浜市中区山吹町1-1(国際山吹ビル)

- 株式会社KSP**
- 総合本社 ☎045-243-3111(代)
  - 営業本部 ☎045-650-3111
  - 関内支社 ☎045-640-3111
  - 金沢支社 ☎045-786-3321
  - 川崎支社 ☎044-221-9291
  - 厚木支社 ☎046-229-3281
  - 静岡支社 ☎054-267-3271
  - 機械警備事業部 ☎045-640-3120
  - KEISO事業部 ☎045-791-7581
  - 八景島事業部 ☎045-788-9742
  - 警備大学校 ☎045-336-2761
  - KSPGアカデミー ☎0465-29-0081
  - ISO推進室 ☎045-260-5891

- 株式会社KSP・EAST**
- 本社 ☎048-815-5660
  - 東京支社 ☎03-5928-5901
  - 羽田支社 ☎03-5708-7251
  - 成田支社 ☎0476-35-2881
  - 茨城支社 ☎0299-95-5231
  - 東北支社 ☎022-797-0981
  - 札幌支社 ☎011-219-0471
  - 千歳営業所 ☎0123-46-2195
  - 函館営業所 ☎0138-27-8131
  - 成田空港事業所 ☎0476-32-5901
  - 東京アカデミー ☎03-5949-5811
- 株式会社KSP・WEST**
- 本社 ☎03-5289-8651
  - 新宿支社 ☎03-5155-3411
  - 立川支社 ☎042-595-7623
  - 品川事業部 ☎03-5715-2161
  - 羽田空港営業所 ☎03-6715-1031
  - 横浜営業所 ☎045-260-6151
  - 千葉支社 ☎043-244-9471
  - 長野支社 ☎026-351-0381
  - 名古屋支社 ☎052-452-1511
  - 大阪支社 ☎06-6263-5591
  - 京都支社 ☎075-746-5631
  - 神戸支社 ☎078-222-5631
  - 関空事業部 ☎072-456-6157
  - 広島支社 ☎082-263-0021
  - 松山事業部 ☎089-989-6531
  - 福岡支社 ☎092-451-2361
  - 那覇支社 ☎098-943-2558